

業務用冷凍空調機器の所有者(管理者)がすべきこと

主な項目	内 容
守るべき判断の基準	<p>機器を使用する際に守らなければならない機器管理に係る『管理者の判断の基準』が決められました。</p> <p>①機器を適切に設置し、適正な使用環境を維持し、確保すること</p> <p>②機器を定期的に点検すること</p> <p>＜簡易定期点検＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての業務用冷凍空調機器が対象 ・少なくとも四半期に1回以上実施 <p>＜定期点検＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一定規模以上の機器が対象 ・機器ごとに定める期間ごとに1回以上の頻度で実施 <p>③機器からフロンが漏れ出た時に適切に対処すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門業者に依頼して、漏えい箇所を特定し、修理して、漏えいしないことを確認 ・機器を修理しないままの充填の原則禁止 (やむを得ない場合を除き、速やかに漏えい箇所を特定し、必要な措置を講じる) <p>④機器の点検・修理・充填・回収の履歴を記録し、保存すること</p>

《定期点検の実施》

定期点検の範囲と頻度は以下のとおり

機種	圧縮機電動機定格出力	点検頻度
エアコン	7.5kW以上50kW未満	3年に1回以上
	50kW以上	1年に1回以上
冷凍・冷蔵機器	7.5kW以上	1年に1回以上

定期点検機器の確認方法

定期点検の対象となる機器は、冷凍空調機器の室外機などの銘版に記載された「圧縮機の定格出力」から確認できます。

この値が7.5kW以上の機器が定期点検対象です。



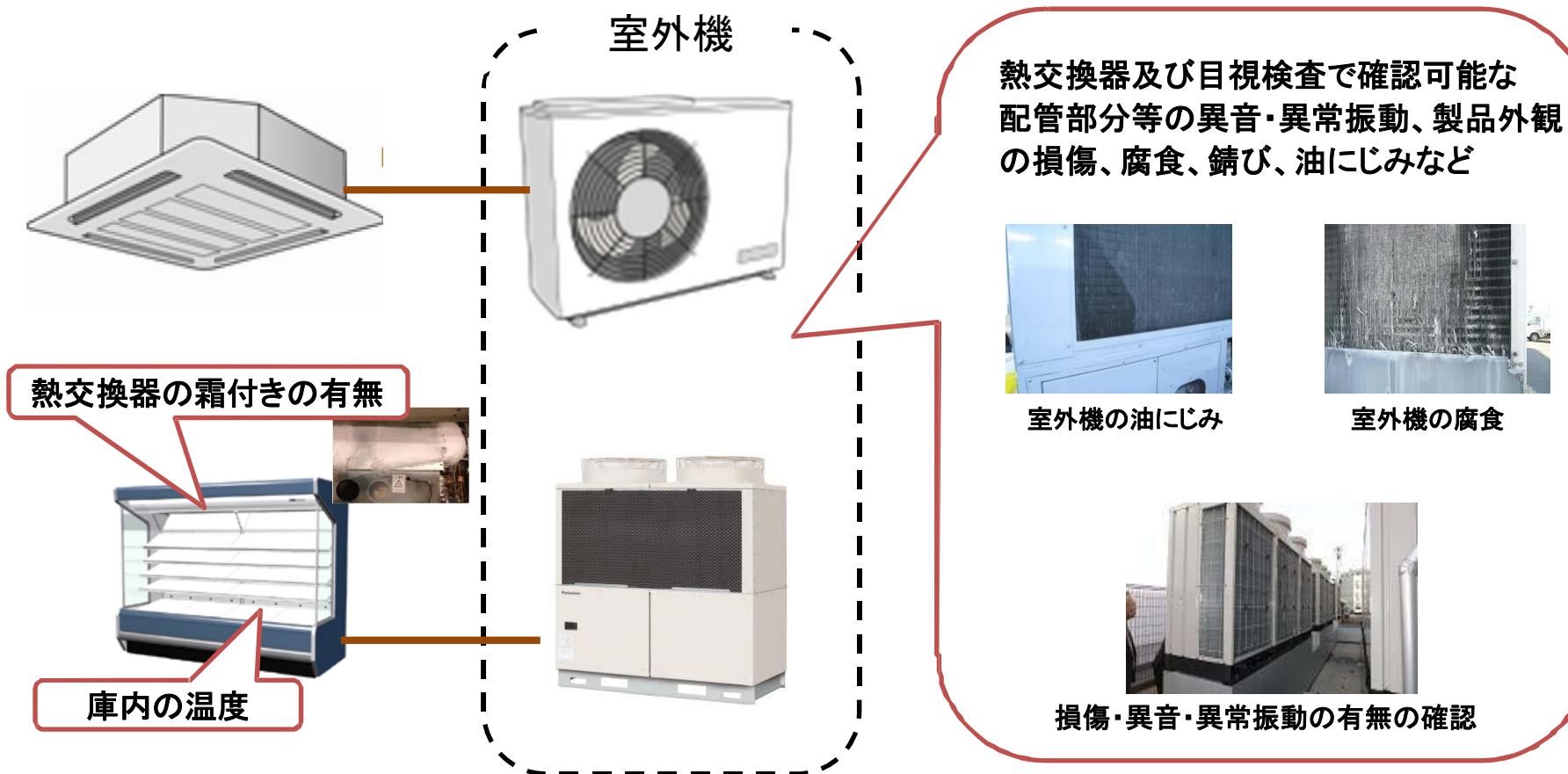
電 源	3 φ	0/60 Hz	型 式	[REDACTED]	
冷 媒	404A		設計圧力	高圧側 3.0 MPa	低圧側 1.7 MPa
温 度	蒸発	-10 °C	気密試験	3.0 MPa	1.7 MPa
	ガ 件	32 °C	内容積	レシーバ*	7.5 ℓ
運転電流		7.9.1 A	冷凍機油	FVC32D	
始動電流		/66 A	冷凍機油量	1.2 ℓ	
消費電力		2.2, 2.9 kW	製品質量	102 kg	
電動機出力	圧縮機	1.5 kW	製造番号	U2567976	
	送風機	0.080 kW	製造年月	2014-05	
217938/27367910			[REDACTED]		
17032053A			[REDACTED]		

※機器によって、「電動機出力・圧縮機」、「呼称出力」などと記載されていることがあります。不明な場合は、カタログを確認するなど、機器メーカーにお問い合わせください。

【参考】簡易定期点検の内容について

管理者における点検の参考とするため、重点的に確認すべきポイントや点検実施方法などをまとめたガイドラインを参考に実施してください。

点検項目

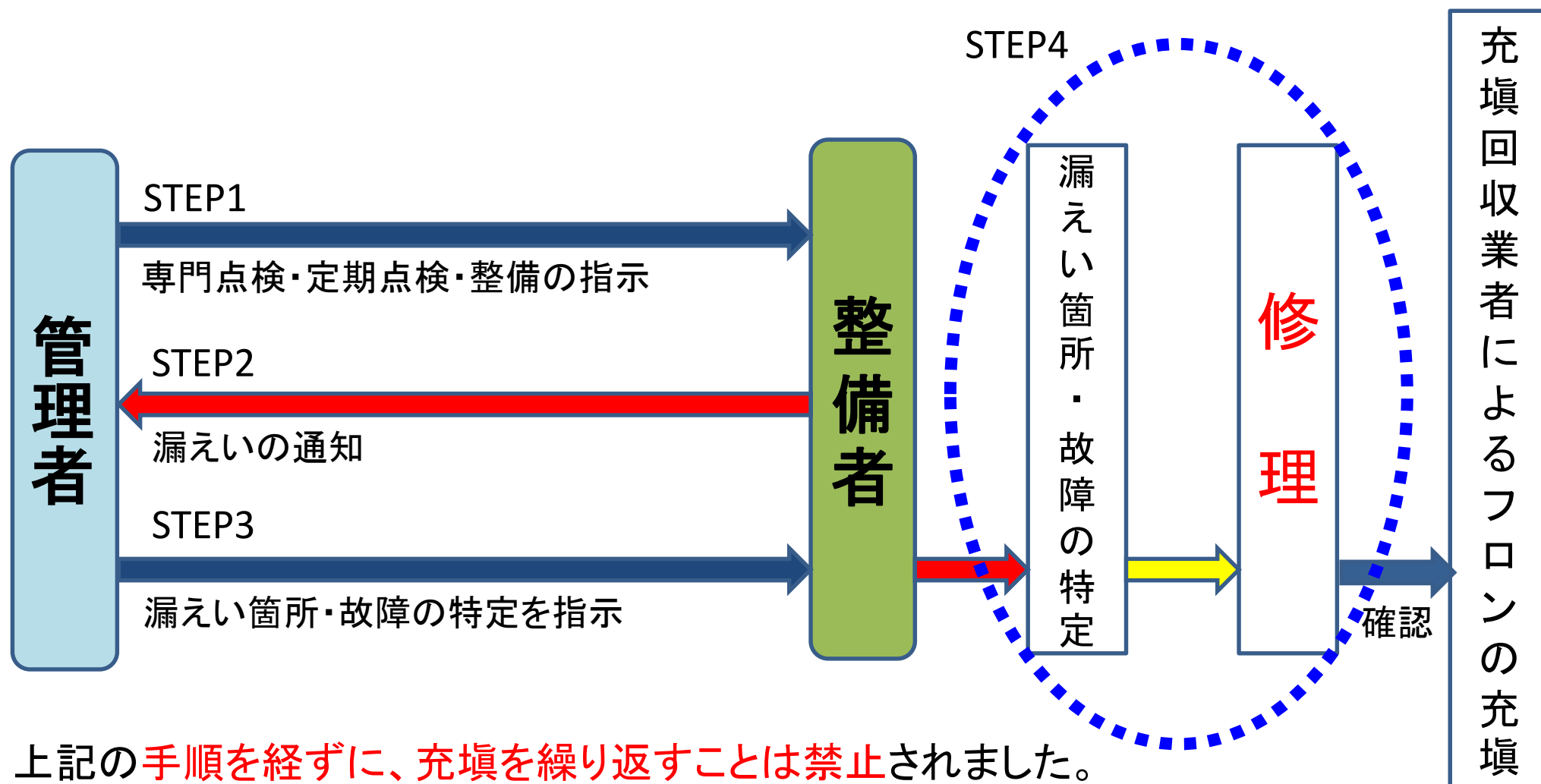


注1: 上図は室内機と室外機に分かれた機器を例として掲載したものであり、機器の構造によって点検箇所が異なります。

管理者が守るべき判断の基準

業務用冷凍空調機器の管理者の管理意識を高め、業務用冷凍空調機器を使用している時にフロンが漏れ出ることを防ぐため、**管理者が機器を使用するに際して守らなければならない機器管理に係る『管理者の判断の基準※』**が決められています。（※ フロン排出抑制法第16条に基づく管理者の判断の基準）

フロン漏えい時の適切な対処



上記の手順を経ずに、充填を繰り返すことは禁止されました。
 ※漏えい箇所が明らかな場合などは、この手順によらず修理を行ってください。

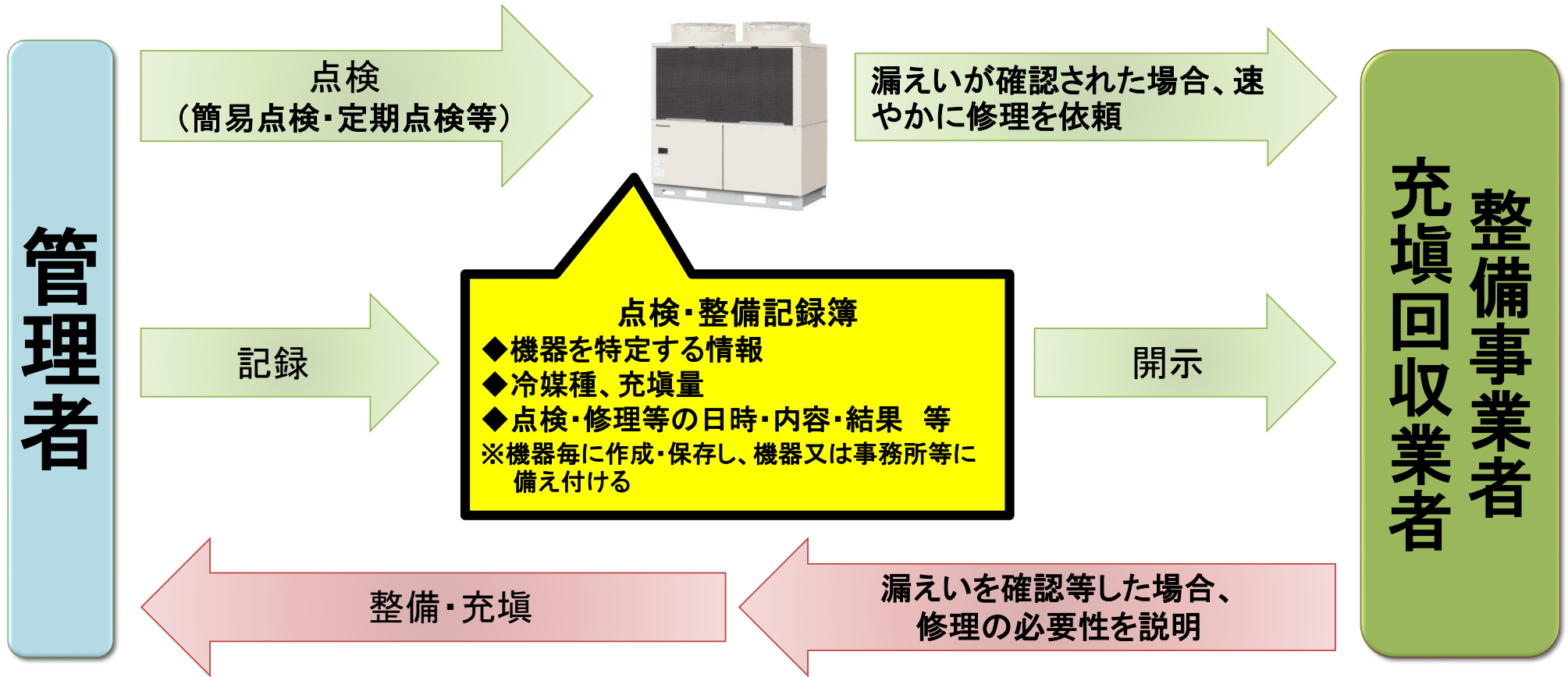
繰り返し充填の禁止

点検や修理をしないまま充填を繰り返すこと(繰り返し充填)は禁止されました。

管理者は点検を行い機器の異常が確認され、その原因がフロン¹の漏えいにあることを整備者・充填回収業者から通知された場合、速やかに漏えい箇所を特定し、修理する必要があります。やむを得ない場合を除き、修理をしないまま充填を繰り返すこと(繰り返し充填)は禁止されました。

※みだりに機器に冷媒として充填されているフロンを大気中に放出することは法律に違反する行為であり、罰則規定があります。

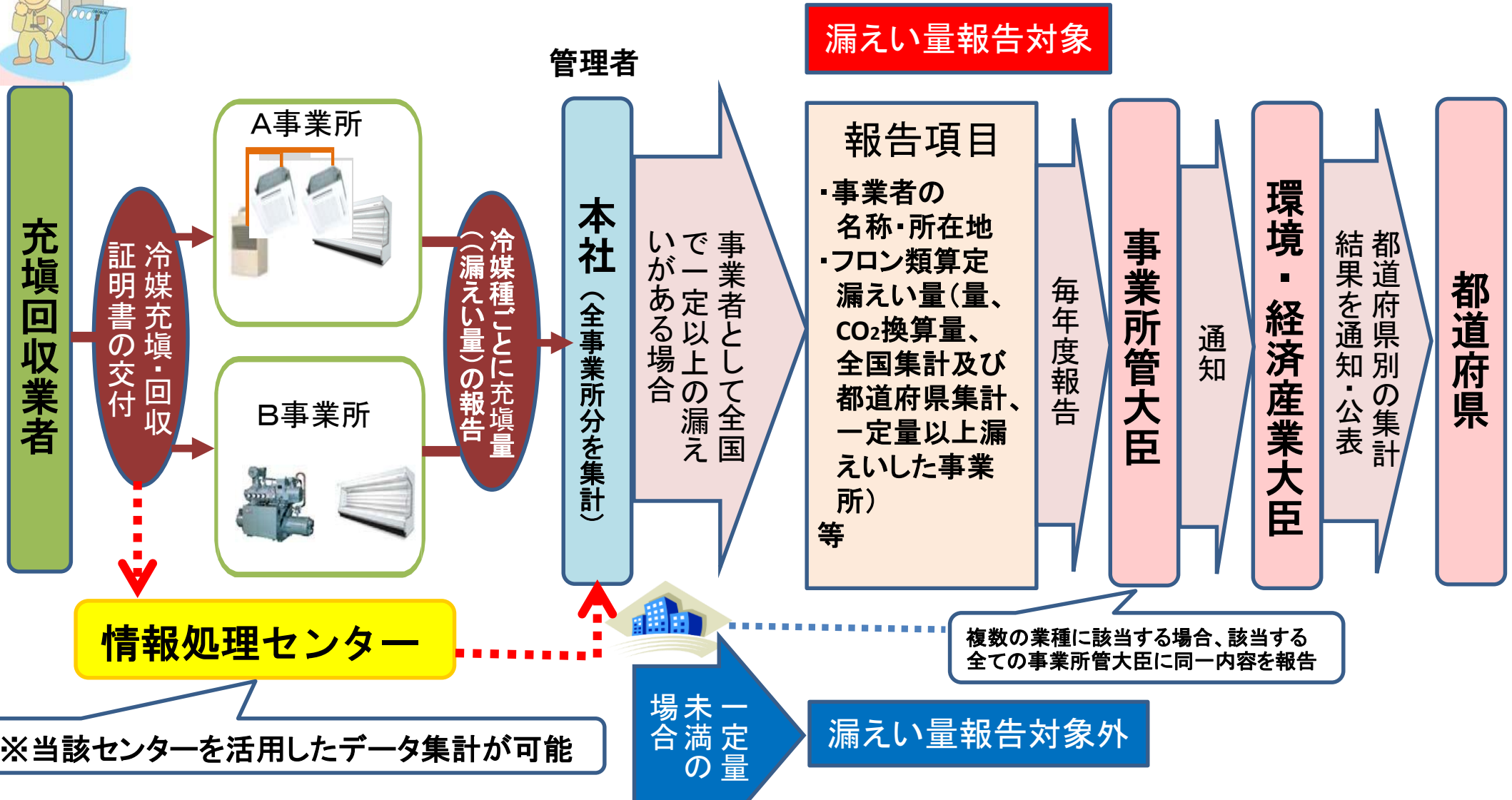
整備の記録と保存/ 点検・整備記録簿



冷凍空調業界で作成している「点検・整備記録簿」の(例)

冷媒漏洩点検・整備記録簿(汎用版)		2007年11月11日～2013年8月15日										管理番号		AB00010		補足事項		
施設所有者		(株)スーパーフロン				設備製造者		〇〇〇冷凍機(株)										
施設名称		スーパーフロン 経済店		系統名		A-1		設置年月日		西暦 2007年11月20日								
施設所在地		〒987-6543 〇〇県経済市南町1-2-3		TEL		03-8765-1111		使用機器		分類 朝日電器製冷凍機		型式 SA400						
運転管理責任者		伊藤次郎		TEL		03-8765-1112		製番		SN123456		用途		冷凍用・プロ				
業者名	冷凍空調設備(株)		〒100-0001 〇〇県〇〇市〇〇町1-1-1		TEL		00-0000-0000		出力(kW)									
	ABC設備(株)		〒222-0001 〇〇県〇〇市〇〇町2-2-2		TEL		22-2222-2222		冷媒量(kg)		合計充てん量		合計回収量		合計排出量			
					TEL				60.0		0.0 <td colspan="2">60.0 <td colspan="2">CO2トン</td> </td>		60.0 <td colspan="2">CO2トン</td>		CO2トン			
主要冷媒のGWP値		R11	R12	R32	R134a	R22	R123	R245fa	R502	R404A	R407A	R407C	R410A	R410B	R152a	R142b		
		4750	10900	675	1430	1810	77	1030	4660	3920	2110	1770	2090	2230	124	2310		
作業年月日	点検・整備区分	充填量(kg)		回収量(kg)	点検内容	点検結果	漏えい・故障の原因	漏えい・故障箇所	修理の内容	点検・修理・回収業者名	技術者氏名	技術者No.	修理困難理由	修理予定日				
		初期	追加															
	出荷時初期充填量	0.0																
2007/11/11	設置時追加充填量	20.0																
2007/11/11	設置時点検				システム漏えい試験(気密試験)	なし				冷凍空調設備(株)	佐藤太郎	R12445						
2011/10/20	定期点検		20.0	15.5	直接法(電子式リークディテクタ)	あり	振動・共振	フリア継手部	配管支持補修・交換	冷凍空調設備(株)	佐藤太郎	R12445						
2011/11/18	故障呼出し				直接法(電子式リークディテクタ)	あり	経年劣化(疲労)	ろう付け部	未実施	冷凍空調設備(株)	佐藤太郎	R12445	修理期間を確保できない(顧客都合)	2011/11/20				
2011/11/20	漏えい修理		20.0	18.0	直接法(電子式リークディテクタ)	なし		ろう付け補修		冷凍空調設備(株)	鈴木四郎	R12446						
2012/10/15	定期点検				間接法(運転中の状態値)	なし				冷凍空調設備(株)	鈴木四郎	R12446						
2013/8/15	故障呼出し		20.0	19.0	直接法(電子式リークディテクタ)	あり	経年劣化(疲労)	ろう付け部	フリア部再加工	ABC設備(株)	中村三郎	R12447						

フロンの漏えい量報告とは



※当該センターを活用したデータ集計が可能

複数の業種に該当する場合、該当する全ての事業所管大臣に同一内容を報告

機器廃棄時に実施すべき事項

【機器廃棄時等の流れ】

